

平成 27 年度第 1 回スポーツを楽しむまち逗子推進懇話会 議事録【確定版】

- 日 時 2015 年 6 月 22 日（月） 午後 7 時～午後 9 時
- 場 所 市役所 5 階 第 7 会議室
- 出席者（敬称略・順不同）
（座長）飯田隆司、（副座長）塔本正子、
石渡眞澄、野口裕之、平井規之、小林壽志、松井弘喜、近藤雅江、
松田悠紀子、須田介護保険課長、川名学校教育課長
- 欠席者（敬称略・順不同）
稲葉昌代、坂部鉄也、岩本賢三、（アドバイザー）海老原修
- 事務局出席者
森本市民協働部長
阿万野文化スポーツ課長 黒羽係長、鬼原主事、池田主事
- 会議の公開・非公開 : 公開
- 傍聴人の有無 0 人
- 記録 鬼原主事 平成 27 年 7 月 1 日作成
- 議題
 1. 総合計画に係る平成 26 年度実施計画進捗管理（自己評価）に関する意見聴取
 2. 逗子市スポーツ推進計画＜平成 26 年度改訂版＞について（報告）
 3. その他
- 事前送付資料
資料 1 総合計画に係る平成 26 年度実施計画進捗管理（自己評価）について
- 当日配布資料
次第
名簿
資料 2 逗子市スポーツ推進計画＜平成 26 年度改訂版＞

■議事概要

開会

新参加者の紹介

- ・逗子市子ども会連絡協議会からの推薦 近藤雅江さん
- ・ズシッブ連合会からの推薦 松田悠紀子さん

事務局の紹介

◇◇◇市民協働部長は所用のため退席◇◇◇

資料の確認

議事

座長

議事 1 の「総合計画に係る平成 26 年度実施計画進捗管理（自己評価）に関する意見聴取」について、事務局から説明をお願いする。

係長

資料 1 をご確認ください。

◇◇◇事務局説明（資料 1）◇◇◇

座長

ただいまの事務局の説明に、質問、意見のある方はお願いします。

「スポーツ振興事業」について、意見をお願いします。

石渡委員

進捗管理表の実績記入欄の「スポーツの祭典の開催」について総合計画審議会からは参加人数等を記載してほしい旨、意見が出されているが、その回答欄に有る 3300 人というだけでなく、その数字がリーズナブルかどうかを記入してほしい。私は総合計画審議会にも参加しており、市の総合計画に係る 90 余事業についての進捗管理表の評価もしているが、全ての事業を知っているわけではないので、進捗管理表に書かれている実績報告と自己評価を読むことでしか、所管課の自己評価が正しいかの判断材料がない。だから実績については中身が分かる記載にしてほしい。例えば会議をしたなら「会議をした」では成果を表してなく、その会議による成果、中身が分かる記載が必要。100 回やっても中身が決まらない会議は成果が無いのに「会議をした」ではそれが分からない。スポーツの祭典については、参加人数の目標値があってそれに対して 3300 人の参加がどう云う成果だったのか、とか、実際はスタッフばかりで来場者が少なかったという状況の数値だったのか、そうした数値の意味が解る具体的な記載が無いと、成功した行事か失敗した行事か分からない。

また自己評価を「目標が達成できた」としているが、あくまでも評価欄は目標に対して達成できたかを判断するべきで、判断理由に「目標値に達していないが、他の事業が出来たから“達成した”」とあるがこれで良いか、この会議の成果は自己評価欄が正しいかを判断する事なのでもう少し精査しませんか？

松井委員

スポーツの祭典の参加者目標は 2000 人であった。また参加者の多くは、それまでのスポーツイベントの参加者とは異なる顔が多かった。初めてスポーツにチャレンジしてみた、そういう方が多かったように思う。

座長

目標 2000 人に対して 3000 人であったこと、それまでのイベントと顔ぶれの違う来場者が多かったことを、自己評価に記載するべきではないか。

副座長

スポーツの祭典は、26 年度は市制 60 周年事業ということで予算的にも余裕があり規模も大きくして実施できたが、今年度は状況が異なるので、60 周年事業だったということも実

績に書きいれておくべきである。加えて、スポーツ関係者の皆さんが、たくさんの参加者を呼んできてくれたことも、参加者増につながったと思う。

「スポーツ振興事業」の自己評価に記すべきことではないかもしれないが、市立体育館の指定管理についても26年度から実施されたことであるので、本来ならば26年度の実績として記入するべき内容である。スポーツ都市宣言30年ということにも触れるべきと思う。

小林委員

スポーツ関係者の皆さんが一生懸命スポーツ推進に尽力した結果、「目標を達成できた」という自己評価につながったのだと思う。確かに実施計画の4カ年目標「うみかぜクラブの会員登録数1000人」は達成していないが、それ以外の部分での努力と結果を踏まえて「目標を達成できた」としてもよいのではないかと。

平井委員

うみかぜクラブについては、登録会員数だけでなく、延べ何人活動したのかを目標とした方がよい。

副座長

実施計画の4カ年目標の設定の仕方に問題はないか。平井委員の言う延べ人数での評価など、目標に単純な人数や件数を設定するだけでなく、評価のことも踏まえて別の視点からの目標も設定した方が評価しやすい。

平井委員

登録会員数だけでなく、参加延べ人数や、実施種目数なども、目標になりうる。

石渡委員

実施計画の最初の1年目で決めた目標で、その後の4年間を評価しなければならないという事情がある。今年度新総合計画のもとで、新たな目標を立てているのだろうけど、今のような意見を反映させられるのか？

文化スポーツ課長

新総合計画にかかる実施計画の目標は既に提出済みで、うみかぜクラブの会員数目標1000件については、引き続き目標としているのが現状だ。

座長

あまり手の届かない目標を設定するのも問題である。登録会員数は増えているのか。

平井委員

述べ人数では950人程度と思う。

野口委員

この懇話会が、自己評価にどこまで踏み込めるのかよく分からない。またスポーツの祭典の目標が2000人だったということだが、どのような過程を経て設定された目標なのか、その目標に対する実績に委員としてコメントしてよいものなのか、分からない。

石渡委員

進捗管理表の評価が正しいかを判定するのがこの会議の目的であるので、意見を出さないといけない。当然その判断の為には、スポーツの祭典など他の事業などについても、議論が有って良い。

副座長

進捗管理表に記されたことだけを見て私たち委員に評価が適切か意見を求めるのは難しいことだ。懇話会が意見しやすいような資料提供をしたり、管理表の書き方を工夫したりすべきではないか。もう少し詳しい資料を事前に出してもらえれば、意見が言いやすい。

松井委員

スポーツの祭典の目標人数の設定については、25年度までの健康まつりが2000人※だったため、その数字を目標にしたと聞いている。スポーツの祭典は、60周年ということもあり、健康まつりでのイベントをベースにさまざまなイベントを加えた内容になった。

※ 会議後、文化スポーツ課で確認したところ、25年度までの健康まつりの参加者実績は約1000人と算出していました。

野口委員

実績にある「各種競技市民大会、駅伝・スポーツ教室等は実施した」とあるが、こちらには動員の規模など具体的な数値目標は設定していないのか。

係長

設定していない。実施計画の数値目標は実際に事業の1年目に設定しなければならないという現状から、4年前には設定しきれなかったというのが事務局の現状である。

座長

市民大会などは、少しずつでも参加が増えているのか。

係長

市民大会は天候等により参加者が左右され、順調に増えるというたぐいのものではない。また、市民大会も競技が固定化し、ニュースポーツの拡大くらいしかないので大きく増えるということはない。増えても微増程度になる。

松井委員

実績にある「うみかぜクラブへの場の提供」について、具体的には。

文化スポーツ課長

広報ずし5月号でのチャレンジデーの特集記事に、うみかぜクラブについて合わせて掲載するなど実施している。

副座長

この会議での意見を、27年度以降、事業にどのように入れこんでくれるのか、事務局次第になると思う。

石渡委員

実施計画の最終年度の評価については「目標が達成できた」「目標が達成できなかった」「その他（事業中止など）」の3段階でよいか。

係長

その通りである。「上記と判断した理由」で、評価したことについての補足を簡潔に書くことになっている。

副座長

「目標が達成できなかった」とするならば、うみかぜクラブの会員登録数の目標達成ができなかったことだけで、それ以外は全てできたということになる。それもおかしな話だ。

平井委員

うみかぜクラブとしては、会員登録数の目標達成こそできなかったが、事業としては十分目標達成できていると思う。

座長

事務局の「目標が達成できた」との自己評価に賛成の方は挙手願います。

◇◇◇11名中9名が挙手◇◇◇

石渡委員

事務局としては、「上記と判断した理由」のまとめ方として「目標は達成できなかったが、・・・」という書き方はしないで、あくまでも「目標値に対して十分な値に達成しているから」と書くべきで、「あわせて他の事業も成果を出した」という前向きな書き方にしてほしい。

座長

本日の意見を本懇話会からの自己評価の意見として、事務局は企画課に報告をしてください。

続けて「学校体育施設開放事業」について、意見をいただきたい。

副座長

「上記と判断した理由」の「方針変更」という部分について説明をしてほしい。

係長

学校開放事業の目標である「予約の利便性向上」とは、予約システムの活用などによる一元化した予約体制の構築にあたるが、現状、社会教育課が所管する教室の開放、文化スポーツ課が所管する体育館・校庭の開放、放課後のふれあいスクールというように、学校施設の開放は3つの所管課に分かれている。当初、社会教育課と文化スポーツ課の2課で話を進める方針であったが、学校開放にはふれあいスクールも大きく関係していることから、3者での協議が必要になったというのが「方針変更」、つまり検討の仕切り直しということである。今年度中には結論を出したいと考えている。

副座長

将来的に学校開放も予約システムにも含めていくのか。

係長

現行の予約システムに組み込んでいくのは事業の性質から適さないと考えており、導入は今のところ検討していない。学校開放は、地域や児童生徒の利用が中心であるので、市外の人も対象となる予約システムを導入するのはなじまない。導入するにしても、一定の時間を要すると考えている。

石渡委員

私は「その他」の評価が適切だと思う。この事業で目標としていたことが「方針変更」で出来なかったということなのであれば、その方がよい。

野口委員

実績にある「予定通り実施した」の意味は何か。どのような「学校開放」が望ましいか、利用者の声に沿って開放したのか、ただ開放しただけなのか等も含めて、実績と自己評価には記した方がよいと思う。

平井委員

学校開放については、特に不具合もなく実施されているので、その部分は評価してもよいと思う。一元化については達成できなかったということだが、それ以外については達成できたと思う。学校開放は地域への施設開放だと思う。そういう意味からでは、予約を一元化し予約システムを導入するなどしたら、地域への開放というのは難しくなってしまう。

副座長

「目標」に合っているかそうでないかが問題なのだから「目標を達成できなかった」という評価でよいと思う。

小林委員

学校開放には校長先生の判断というのも加わってくるので、この目標を達成するのは非常に難しいことだと思う。学校開放の対象である土日祝日についても校長の判断により開放されない場合もある。

座長

事務局の「目標が達成できなかった」に賛成の方は挙手願います。

◇◇◇11名中9名が挙手◇◇◇

座長

本日の意見を本懇話会からの自己評価の意見として、事務局は企画課に報告をしてください。

座長

議題2の「逗子市スポーツ推進計画<平成26年度改訂版>について(報告)」について、事務局から説明をお願いします。

係長

資料2をご確認ください。

◇◇◇事務局説明(資料2)◇◇◇

座長

ただいまの事務局の報告に、質問がありますか。

石渡委員

15ページなどの、下線部分が残っているところがあるので、修正を。

事務局

修正する。

座長

議題3の「その他」について、事務局から説明をお願いします。

係長

「その他」について、3点説明する。

1点目は、今年度のスポーツ推進事業について。

- ・チャレンジデー 結果は初勝利。広島県三次市と対戦。3市7町が県下で参加し、1市2町が勝利した。
- ・スポーツの祭典 11月14日開催予定。スマイルまつり・池子の森自然公園での防衛省主催の日米交流イベントと連携して行っていく計画。
- ・市内一周駅伝 神武寺トンネルの工事に伴い、現在ルートについて関係団体と検討中。池子の森自然公園トラックの利用は、逗子陸連から競技のやり方から難しいという意見が出されている。

文化スポーツ課長

2点目は、「まちづくりネットワーク会議」メンバーの推薦について。

既に、市民委員の二人にはお知らせしているが、この会議は、今年度から、経営企画部企画課が所管し、総合計画・基幹計画・個別計画を一貫的に実施していくために置かれるものである。市が設置する懇話会のメンバーで、市民委員として参加している方のなかから、各会1名ずつに参加してもらい、横断的な意見交換をしていただくというものである。本懇話会にも、1名の推薦依頼が来ており、現在市民委員として参加いただいている、石渡様、野口様のいずれかにご出席をお願いしたいが、いかがか。

◇◇◇協議の結果、野口委員に決定◇◇◇

では、野口さんに、会議への出席をお願いします。

3点目は、新しい市民委員の公募について。逗子市市民参加条例の4月の改正に伴い、懇話会については市民委員の割合が2割以上とされたことから、広報ずし7月号で、新参加者として市民委員1名を公募する。但し男女共同参画の観点から会議参加者の女性比率を40%にするということから、女性の応募があった場合は、それを優先するという内容で募集をする。

石渡委員

野口委員の「ネットワーク会議」での立場はどのようなものになるのか。懇話会での代表的なものになるのか。

文化スポーツ課長

まだ具体的なことは企画課から話が無いが、1回目については、市長をはじめ各部長からの方針説明になる。2回目以降についてはまだ詳細について知らされていない。

座長

以上で本日の議事が全て終了しました。進行を事務局に返します。

●閉会

司会（文化スポーツ課長）

次回の日程について、第2回は10月頃の開催を予定している。具体的な日程はあらためて調整する。これで「平成27年度第1回スポーツを楽しむまち返子推進懇話会」を閉会する。

◇◇◇終了◇◇◇